



オールインワンインストーラー サイレントインストール手順書 【ESET PROTECT V9】

第 1 版

2021年12月17日

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

もくじ

1. はじめに（本資料について）
2. インストーラーの作成
3. インストーラーのダウンロード
4. フォルダの作成
5. インストーラーの実行
6. 注意事項について



1. はじめに（本資料について）

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

1.はじめに（本資料について）

本資料は、 ESET PROTECT で作成したオールインワンインストーラー(セキュリティ製品+エージェント または エージェントのみ)を使用し、クライアントPCでインストールからアクティベーションの実施までをサイレントで実施する手順についてまとめた資料です。

本資料で想定している環境については以下のとおりです。

環境	
管理サーバー	【OS】 Windows Server 2019 【プログラム】 ESET PROTECT V9.X
クライアントPC	【OS】 Windows 10 Pro 【プログラム】 ・ ESET Endpoint Security または ESET Endpoint アンチウイルス V7.X / V8.X /V9.X ・ ESET Full Disk Encryption V1.X ・ EMエージェント V9.X

オンプレミス型セキュリティ管理ツール「ESET PROTECT（EP）」はすでに構築されていることが前提となっております。
 また、本画面はESET PROTECT V9.0で取得しております。

1 .はじめに（本資料について）

- 本資料は、本資料作成時のソフトウェア及びハードウェアの情報に基づき作成されています。ソフトウェアのバージョンアップなどにより、記載内容とソフトウェアに記載されている機能及び名称が異なっている場合があります。また、本資料の内容は将来予告なく変更することがあります。
- 本製品の一部またはすべてを無断で複写、複製、改変することはその形態に問わず、禁じます。
- ESET、LiveGrid、ESET Endpoint Security、ESET Endpoint アンチウイルス、ESET File Security、ESET PROTECT は、ESET, spol. s r.o. の商標です。Microsoft、Windows、Windows Serverは、米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。Macは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc. の商標です。



2.インストーラーの作成

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

2.インストーラーの作成

インストーラーの新規作成

管理サーバーでの作業（EP）

EPを開きます。

[インストーラー]セクションより、[インストーラーの作成]→[オールインワンインストーラー]を選択し、新規のインストーラーを作成します。



2. インストーラーの作成

パッケージの選択

[基本]の項目に遷移します。必要項目を入力し、[続行]をクリックします。

The screenshot shows the 'オールインワンインストーラーの作成' (Create All-in-One Installer) window. The left sidebar has '基本' (Basic) selected. The main area shows the 'パッケージの内容' (Package Content) section with the following options checked: '製品改善プログラムに参加する' (Participate in the product improvement program), '管理エージェント' (Management Agent), and 'セキュリティ製品' (Security product). The '完全ディスク暗号化' (Full disk encryption) and 'Enterprise Inspector エージェント' (Enterprise Inspector Agent) options are unchecked. At the bottom, the '続行' (Next) button is highlighted.

オールインワンインストーラーの作成
インストーラー > オールインワンインストーラーの作成

基本

セキュリティ製品

完全ディスク暗号化

Enterprise Inspector エージェント

証明書

詳細

ダウンロード

① 製品改善プログラムに参加する

有効にすると、クラッシュレポート、およびOSバージョンやタイプ、ESET製品バージョン、および他の製品固有の情報といった匿名のテレメトリデータをESETに送信しています。

② パッケージの内容

☒ 管理エージェント

☒ セキュリティ製品

☐ 完全ディスク暗号化

☐ Enterprise Inspector エージェント

戻る 続行 終了 キャンセル

- ① [製品改善プログラムに参加する] にチェックを入れます。
- ② [パッケージの内容] から、[セキュリティ製品] にチェックを入れます。

※完全ディスク暗号化製品を導入する場合は[完全ディスク暗号化]もチェックしてください。(完全ディスク暗号化製品のライセンスを購入していない場合はこちらの項目は表示されません)

2. インストーラーの作成

セキュリティ製品の設定

[セキュリティ製品]の項目に遷移し、必須項目を選択し、[続行]をクリックします。

- ① [ライセンス]を選択します。
※既定で選択されます。
※ライセンスを選択していない場合、インストール時にアクティベーションを求められますので、必ず選択しておきます。
- ② [製品バージョン]で、インストールする製品とバージョンを選択します。
- ③ [言語]で、「日本語」を選択します。
- ④ [設定ポリシー]でクライアントプログラムにポリシーを組み込みたい場合、ポリシーを選択します。
※クライアントとインターネット間の通信でHTTPプロキシを経由する場合は、別途ポリシーを組み込む必要があります。
- ⑤ 「アプリケーションのエンドユーザー使用許諾契約の条項に同意し、プライバシーポリシーを確認します。」にチェックを入れます。
- ⑥ [ESET LiveGridフィードバックシステム]と[望ましくない可能性があるアプリケーションの検出]では任意の設定を選択してください。
※「ESET LiveGrid」を有効に設定すると、本プログラムが新しい脅威を発見した場合にESET社へその情報を提出します。

<参考> ESETオンラインヘルプ ポリシーウィザード 新しいポリシーの作成

https://help.eset.com/protect_admin/90/ja-JP/?admin_pol_policies_wizard.html

【HTTPプロキシ経由設定箇所】 製品にて[ESET Endpoint for Windows]を選択します。[ツール]の[プロキシサーバー]より入力してください。

2. インストーラーの作成

完全ディスク暗号化製品の設定

※完全ディスク暗号化製品を利用する場合のみ設定してください。

製品[完全ディスク暗号化製品]の項目に遷移し、必須項目を選択し、[続行]をクリックします。

オールインワンインストーラーの作成
インストーラー > ESET Endpoint Security (ja_JP)

基本
セキュリティ製品
完全ディスク暗号化
Enterprise Inspectorエージェント
証明書
詳細
ダウンロード

① ライセンス
② 製品/バージョン
ESET Full Disk Encryption 1.3.0.22
③ 言語
日本語
④ 設定ポリシー
すべてのディスクを暗号化 - 使用可能な場合はTPMが使用されます。OPALは使用されません
⑤ エンドユーザーライセンス契約
☒ エンドユーザーライセンス契約に同意し、プライバシーポリシーを承諾します。

戻る 続行 終了 キャンセル

- ① [ライセンス]を選択します。
※既定で選択されます。
※ライセンスを選択していない場合、インストール時にアクティベーションを求められますので、必ず選択しておきます。
- ② [製品バージョン]で、インストールする製品とバージョンを選択します。
- ③ [言語]で、「日本語」を選択します。
- ④ [設定ポリシー]で、任意のポリシーを設定します。
- ⑤ [エンドユーザーライセンス契約]で、「アプリケーションのエンドユーザー使用許諾契約の条項に同意し、プライバシーポリシーを確認します。」にチェックを入れます。

<参考> ESETオンラインヘルプ ポリシーウィザード 新しいポリシーの作成

https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?admin_pol_policies_wizard.html

【HTTPプロキシ経由設定箇所】 製品にて[ESET Endpoint for Windows]を選択します。[ツール]の[プロキシサーバー]より入力してください。

2. インストーラーの作成

証明書の設定

[証明書]の項目に遷移します。必要事項を選択し、[続行]をクリックします。

- ① [ピア証明書]では、「ESET PROTECT証明書」か「カスタム証明書」のどちらかを選択します。
※本資料では、ESET PROTECT証明書を選択しています。
- ② [ESET PROTECT証明書]にて、証明書を選択します。
※既定で選択されます。
- ③ 証明書にパスフレーズを設定している場合は、入力します。

2. インストーラーの作成

詳細画面

[詳細]の項目に遷移します。必要事項を入力し下にスクロールします。

オールインワンインストーラーの作成

インストーラー > ESET Endpoint Security (ja_JP)

基本

セキュリティ製品

完全ディスク暗号化

Enterprise Inspectorエージェント

証明書

詳細

ダウンロード

① 名前

ESET Endpoint Security (ja_JP)

② 説明

③ タグ

タグを選択

④ 親グループ(任意)

選択 または 新規グループの作成

ESET AV Removerを有効にする

☐ ESET AV REMOVERを有効にすると、AV REMOVERのエンドユーザー使用許諾契約に同意したものとします

⑤

インストーラーの初期設定

i 組み込んだ初期設定は静的グループに適用されたポリシーで置換されます。

設定テンプレート

☒ 設定しない

☐ ポリシーのリストから設定を選択

戻る 続行 終了 キャンセル

- ① [名前]を入力します。
- ② [説明]は任意で入力します。
- ③ [タグ] は任意で設定します。
※タグにて、キーワードを設定すると、検索に利用できます。
- ④ [親グループ (任意)]は任意で設定します。※親グループを指定すると、インストール後に指定したグループに端末が所属します。
- ⑤ [ESET AV Removerを有効にする]にチェックが入っていないことを確認します。

2. インストーラーの作成

詳細画面

[詳細]の項目の続きを設定します。必要事項を入力し、[終了]をクリックします。

- ① [設定テンプレート]では、エージェントに組み込みたいポリシーがある場合は、任意で選択します。
- ② [サーバーホスト名(またはサーバーのIPアドレス)]は、管理サーバーのホスト名またはIPアドレスを入力します。
- ③ [ポート]に通信に使用するポート番号を入力します。
※既定で「2222」が入力されています。
- ④ [HTTPプロキシ設定]は、ご利用のネットワーク環境に応じて設定します。
※エージェントとEP間や、エージェントとインターネット間の通信で、HTTPプロキシを経由する場合は、①で別途ポリシーを設定します。
そのためここではチェックを入れません。

<参考> ESETオンラインヘルプ ポリシーウィザード 新しいポリシーの作成
https://help.eset.com/protect_cloud/ja-JP/?admin_pol_policies_wizard.html

【HTTPプロキシ経由設定箇所】 製品にて[ESET Endpoint for Windows]を選択します。[ツール]の[プロキシサーバー]より入力してください。



3. インストーラーのダウンロード

Canon

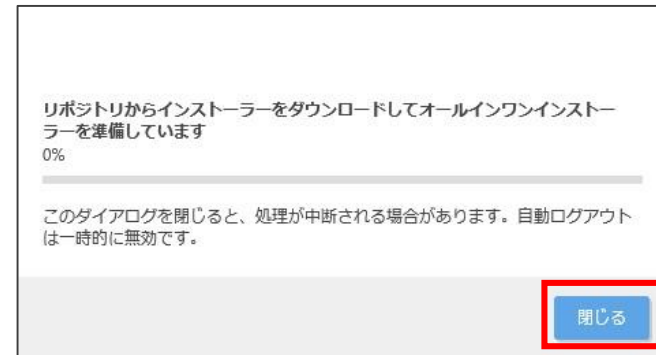
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

3. インストーラーのダウンロード

ダウンロード

正常にインストーラーの作成が完了しましたら、[ダウンロード]の項目に遷移できます。クライアント環境に合わせたインストーラーをクリックし、ダウンロードを開始します。

以上で、オールインワンインストーラーの作成は完了です。



ダウンロードのダイアログが表示されます。
「完了」と表示されましたら、[閉じる]でダイアログを閉じます。



4.フォルダの作成

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

4. フォルダの作成

「バッチファイル」の作成

インストールをサイレントで実施するために、バッチファイルを作成します。

- ・ 任意の場所にインストーラー用のフォルダを新規作成します。
（例）フォルダ名：install_setup
- ・ メモ帳を新規作成し、以下のコマンドを入力します。

```
C:¥install_setup¥PROTECT_installer_X64_ja_JP.exe --silent --accepteula
```

C:¥install_setup¥

→保存する場所（フォルダ名は任意の名前をつけてください）

PROTECT_Installer_x64_ja_JP.exe

→EPで作成したインストーラーの名前

--silent

→プログラムをサイレント（自動）モードで実行させる

--accepteula

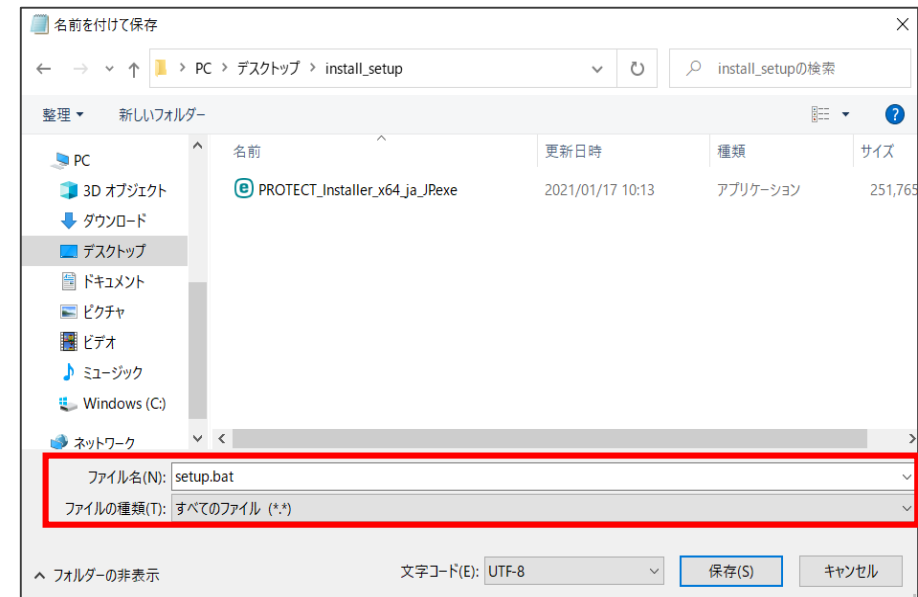
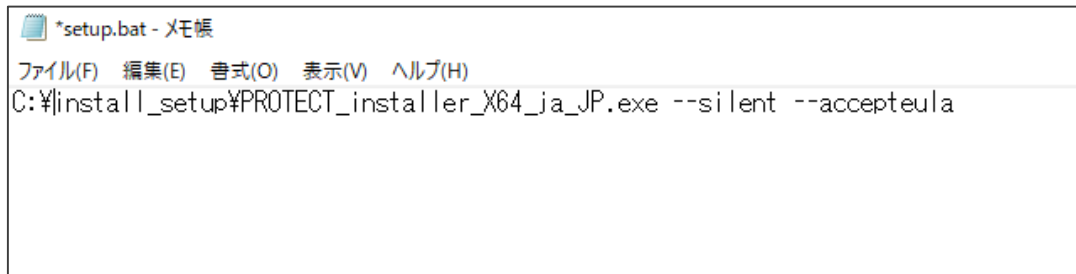
→利用規約に同意する

4. フォルダの作成

「バッチファイル」の作成

[ファイル]から「名前を付けて保存」を選びます。
ファイルの種類のプルダウンから「すべてのファイル(*.*)」を選び、任意の名前を付け、バッチファイル形式(.bat)で保存します。

(例) ファイル名 : setup.bat

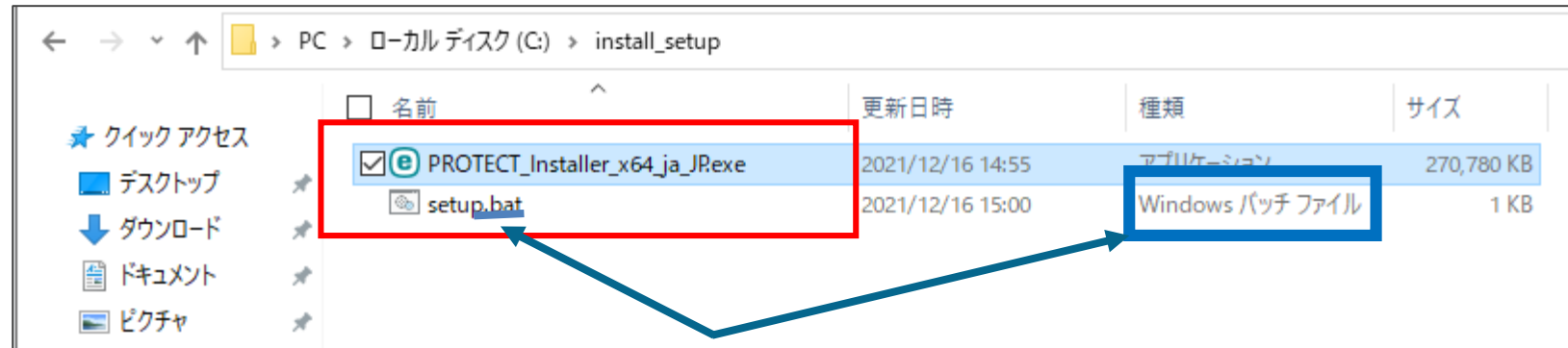


4. フォルダの作成

「バッチファイル」の作成

3. インストーラーのダウンロード(p.14)でダウンロードしたオールインワンインストーラーと4. フォルダの作成(p.16,17)で作成したバッチファイルをインストーラー用のフォルダへ保存します。

※管理サーバーでの作業はここまでとなります。
フォルダをクライアントPCへ配布します。



作成したファイルが**バッチファイル**として保存されていることを確認してください。



5.インストーラーの実行

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

5.インストーラーの実行

インストール

クライアントPCでの作業

ここからの手順は、実際にインストールを実行するクライアントPCで作業します。



```
C:\WINDOWS\System32\cmd.exe  
C:\WINDOWS\system32>C:\install_setup\PROTECT_Installer_x64_ja_JP.exe --silent --accepteula
```

**※インストール中はコマンドプロンプトを閉じないでください。
最小化は、問題ございません。**

- ① 配布されたインストーラー用のフォルダを、クライアントPCのCドライブ直下へフォルダごとコピーします。
- ② コピーしたフォルダを開き、バッチファイルを右クリックします。
- ③ [管理者として実行]をクリックし、インストールを実行します。
- ④ コマンドプロンプトが表示され、インストールが開始します。
- ⑤ コマンドプロンプトが消えたら、インストール完了です。

5.インストーラーの実行

インストール

クライアントPCでの作業※完全ディスク暗号化製品を利用する場合のみ発生する作業です。
再起動が求められます。(2回求められます)

1回目



2回目



- 再起動終了後、ハードディスク暗号化のパスワード設定を求められます。
パスワードを設定頂いたら、完全ディスク暗号化製品のインストールは完了です。



※バージョンによって画面イメージ
が異なる場合がございます。

5. インストーラーの実行

インストール

インストール完了後、ESETのGUIを起動し、以下の項目が確認できたらインストールは完了です。

- アクティベーションに成功している
- 初回の検出エンジンのアップデートが実施されている
- EP上でクライアントPCが管理されている

アクティベーションがされていない場合、以下のようにアラートが出ます。





6.注意事項について

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

6.注意事項について

本資料の手順でサイレントインストールを行う際は、以下の注意事項にご注意ください。

注意事項

- Mac、Linux向けクライアント用プログラムでは、オールインワンインストーラーを使用してインストールを実行することはできません。Windows向けクライアント用プログラムのみ使用可能です。
- ESET AV REMOVER はサポート対象外です。
インストーラー作成時、[ESET AV REMOVER を有効にする] にチェックを入れないでください。
- 設定フォルダは必ずクライアントPC上の任意の場所にコピーしてからご使用ください。
- インストールを実行する際は、管理者権限のあるユーザーアカウントで実行してください。
- 上書きインストールや組み込んだポリシーによっては、再起動が必要な場合があるのでご注意ください。
- 以下の設定が自動的に選択されます。

ライセンス契約条項への同意 . . . 受諾